

笑顔いっぱいの学校をつくろう

4月22日（水）に1年生を迎える会をしました。

1年生から6年生までが一つの会場に集まった、初めての場面でした。

開会前の体育館には、1年生の入場を今か今かと待ち受ける上級生の姿がありました。

でも「まだ集まっていないのでは？」と思うぐらいの静かな雰囲気、上級生たちの成長を感じました。

1年生入場を飾る花のアーチ係の児童たちは、本番直前にも相談して、さっと行動に移していました。

2年生以上の各学年の出し物では、「こんなことをしたら嬉しいかな？」「こんなプレゼントを作ったら喜んでくれるかな？」と、想像しながら準備をしてきていました。本番でそれらの思いを伝えることができました。

新児童会役員がやりたい！と発案した、初の全校生によるゲーム「じゃんけん列車」も行いました。

ゲームルールを守って楽しくでき、大盛り上がりでした。

最後まで勝ち残った人へのインタビューは、事前に予定していたものではなく、その時に児童会役員が思いついて、おこなったそうです。

1年生の歌「1年生になったら」も、入学式で歌った姿より何倍も何倍も生き生きして、上級生からは自然と手拍子が起こりました。心優しいみんなです。

この日までにみんなが、自分のために周りの人のためにと、考えたり準備したり練習したり、それぞれに努力していました。努力の大切さも実感したことでしょう。

「みんなで、笑顔いっぱいの自由東小をつくっていこう！」「自分もまわりも大切に！」と伝えました。

「チーム自由東」が本格的に発足したと実感でき、さまざまに見せた子どもたちの成長の姿がとてもうれしい時間でした。



新年度が始まり、早くも4月が終わります。

子どもたちは、新たな環境で意欲的に行動しています。

なかなか慣れずに、頑張りすぎている人もいられるかもしれませんが、いい塩梅でいきましょう。

5月連休、お楽しみの行事を計画しておられるご家庭もあることでしょう。連休中に忙しすぎると、4月の疲れも相まって、5月に調子を崩す人が増える傾向がありますので、お子さまの様子をよく見てあげてください。

連休明け、子どもたちも教職員もまた新たな気持ちで学習や活動に取組み、東っ子オリンピックの練習も始め、自分たちの学校「チーム自由東」を創っていきます。

日々の学習や学校行事等を通して、子どもたちが自分で考え行動したり、友だちとの関わりの中で学びを深めたりしていきます。

連帯感や達成感、責任感等を体験できることも、生きる力をつける大事な学びです。

学校生活のすべての時間の中で、子どもたちに考えさせ、活動させ、壁が出てきたら子どもたちの力で協力しながら乗り越えられるよう見守り支援していきます。

保護者・地域の皆さんと教職員とで子どもたちをしっかりと見守り、励まし、ほめ、いい学びの日々にしていきたいです。引き続き変わらぬご協力ご支援をよろしくお願いいたします。 学校長